

◇筆者が本編集後記を執筆している8月中旬現在、連日の猛暑日に嫌気がさし、暑さの小休止を願う日々を送っておりますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。学校の夏休みと職場の夏季休暇が重なるこの時期は、家族でテレビを観る機会が増えますが、先月(7月)に発生した記録的大雨による災害情報が報道されるたびに、被災地の一刻も早い復旧を願うばかりです。

◇さて、今月号のとびらは、東京大学の豊田先生、東京薬科大学の東海林先生及び帝人株式会社の菅沼様に、2019年秋に発足されました分析イノベーション交流会の活動についてご寄稿いただきました。企業のもつシーズとニーズの出会いの場となる交流会を定期的に開催するだけでなく、今後はシーズ集にアクセス可能なウェブサイトの作成や、「分析化学」誌での特集号の企画も予定しているとのことで、一研究者としてワクワクを抑えきれません。

◇リレーエッセイは、株式会社堀場アドバンスドテクノの西尾様に、汚れに強いpH電極の開発エピソードについてご執筆いただきました。約17年の紆余曲折を経て、2022年10月ようやく製品化に成功した西尾様が、本稿の最後に「私の挑戦に終わりはありません。」と仰るところに、製品開発に対する情熱を感じました。 [S. M.]

〈入門講座〉 分離技術：原理から最新技術まで

キャピラリー電気泳動法 齋藤 伸吾

〈解 説〉

電気化学分析におけるカーボン電極材料 加藤 大

〈ミニファイル〉 マイクロ・ナノの分析化学

応用(タンパク質結晶構造解析) 真栄城 正寿

〈話 題〉

蛍光X線分析の試料調製を考える 市川 慎太郎

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉 四宮 一 総 (日 大 薬)		
〈副委員長〉 東海林 敦 (東京薬科大薬)		
〈理 事〉 津越 敬 寿 (産業技術総合研究所)		
〈幹 事〉 市場 有 子 (ライオン(株))	稲川 有 徳 (宇都宮大院地域創生科学)	坂 牧 寛 (化学物質評価研究機構)
	村居 景 太 (株共立理化学研究所)	
〈委 員〉 岩井 貴 弘 (株日立製作所)	糟野 潤 (龍谷大先端理工)	久保田 哲央 (アジレント・テクノロジーズ)
	古賀 舞 都 (農 研 機 構)	島田 健 吾 (石福金属興業(株))
	末吉 健 志 (大阪公立大院工)	谷合 哲 行 (千葉工業大先進工)
	永谷 広 久 (金沢大院自然科学)	野間 誠 司 (佐賀大農)
	原賀 智 子 (日本原子力研究開発機構)	福島 健 (東 邦 大 薬)
	三浦 篤 志 (北 大 院 理)	宮下 振 一 (産業技術総合研究所)
	盛田 伸 一 (東 北 大 院 理)	森山 孝 男 (株リガク)
		橋本 剛 (上智大理工)
		松神 秀 徳 (国立環境研究所)
		森 勝 伸 (高知大理工)
		山崎 由 貴 (国立医薬品食品衛生研)

☑ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会(学著協)に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階
一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作物の転載願い等)は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2023年 第9号(通巻585)

2023年9月1日印刷

2023年9月5日発行

定価1,000円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ304号

公益社団法人 日本分析化学会

電 話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572 振替口座: 00110-8-180512

© 2023, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。